



会長 岩 淵 正 彦
 幹事 高 橋 利 光
 会報 江 川 元 徳 清 水 健
 猪 股 育 夫 村 上 武 彦
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2547回例会 2016. 4. 28 No.41

本日の出席率

・本日の出席率 85.6%

ニコニコボックス

- ・岩淵正彦会長 先週は、お花見移動例会で大変楽しく過ごすことが出来ました。親睦活動委員会の皆さん大変お疲れ様でした。今日は急きょ伊藤幸子会員のスピーチとなっております。宜しく。
- ・阿部泰彦会員 先日の東北風土マラソン&フェスティバルに沢山のご支援、ご協力ありがとうございました。お陰様で4,300人のランナー、37,500人の応援ボランティアや観客の皆さん、1つのトラブルや事故もなく盛大に開催できました。伊藤幸子会員のスピーチを楽しみにしております。
- ・伊藤幸子会員 今日は雨で心がしずみます。先週のお花見例会とっても楽しかったです。今日のスピーチドキドキです。
- ・鈴木彦太会員 伊藤幸子会員のスピーチ楽しみにご期待を申し上げます。
- ・布施孝之会員 伊藤幸子会員の初スピーチを楽しみにしています。
- ・佐藤幸一会員 伊藤幸子会員のスピーチ大いに期待いたします。
- ・飯塚仁哉会員 伊藤幸子会員のスピーチ応援しますよ「フレーフレーサッチ」
- ・菅野幸一郎会員 伊藤幸子会員の初めてのスピーチにご期待します。
- ・菅原文之会員 先週の松島での移動例会、花見気分もあり大変良かったと思います。親睦活動委員会の皆さんご苦労様でした。特に遠藤一座の皆様、今後の移動例会でのご活躍を期待します。伊藤幸子会員のスピーチに期待して。
- ・小泉洋会員 伊藤幸子会員の初スピーチにご期待申し上げます。

- ・高橋義文会員 本日、伊藤幸子会員の初めてのスピーチを楽しみに期待致します。
- ・高橋利光幹事以下 伊藤幸子会員のスピーチに期待。村上武彦会員 佐々木崇会員 高田次雄会員 山田直志会員 佐竹孝行会員 佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 菅原慶一会員 山田正会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員 及川昭宏会員 太田陽平会員 及川富男会員 佐藤早智子会員 千葉正宏会員 以上、ありがとうございました。

会長要件 岩淵正彦会長

先週は、お花見移動例会に多くの会員がご参加下さりありがとうございました。又、皆様にはご協力をいただき、余目ロータリークラブの皆様にも楽しく過ごしていただき、成功裡に終えることが出来ました。岩淵栄市親睦活動委員長はじめ、親睦活動委員会の皆様ほんとうにご苦労様でした。

今日はRIからの横顔ということで、世界のロータリアンを紹介したいと思います。

命の贈り物：世界では、5歳以下の約700万人が栄養失調、医療サービスの欠如、不適切な衛生状況などから命を落しています。「母子の健康」月間である4月、ロータリーは母親と子どものために医療サービスや研修を提供する取り組みに焦点を当てています。今回は、この分野で活躍するフィリピンのロータリアン、アナ・マリーヤ・デロロ（Nagaロータリークラブ）のストーリーをご紹介します。

「私は、田中作次元会長の年度に、ロータリアン／パートナー奉仕賞を受賞した後、ロータリーに入会しました。新しく始まったこの賞をフィリピンで受賞したのは、私を含めて4人でしたので、もっと奉仕活動をしようと思いを高めました。自分なりの奉仕活動を地元地域で行うことに喜びを感じていましたが、特に

私にとって思い出深いのは、地元の病院で実施した「母乳週間」にちなんだ活動です。母乳を与えることのメリットに関する講義や、病院が行っている「ヒューマン・ミルク・バンク」(HMB)のための募金活動を実施しました。地域初のこの母乳バンクプロジェクトは、Nagaロータリークラブと韓国の姉妹クラブと地元自治体と協力し、ロータリーのグローバル補助金(75,000ドル)を利用して実施しました。必要機材の正しい使い方とメンテナンス方法についても研修を提供しました。今後は、さらに活動地域を広げて、このようなプロジェクトを行っていきたいと思っています。」

このようなロータリーに入会するキッカケは色々あると思いますが、地元ならではの悩みを解決し、素晴らしい活動だと思いました。

幹事報告 高橋利光幹事

- ・ガバナー事務所より
 1. 親睦活動月間に関するアンケートのお願い
 2. 2015-2016年度国際ロータリー第2520地区ロータリークラブ、第40回地区年次大会の案内
 - 日 時 5月21日(土) 14:00~(受付13:00~)
 - 場 所 芙蓉閣
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

◎壮行式 (サウスレイクRC表敬訪問)

- ・高橋利光幹事
- ・小野寺伸浩国際奉仕委員長
- ・及川昭宏社会奉仕委員長

・高橋利光幹事あいさつ

サウスレイク市と登米市は姉妹都市になっております。交流は、1991年9月に登米町が調印した時からですので、27年になります。その間、子供たち、青少年、そして時々大人が行き交流をしております。サウスレイク市にはロータリークラブがありますので、これからの発展のことも考えて表敬訪問をして参ります。滞在中はほとんどが公式行事で、RC例会、市長主催のレセプション、地区大会、分科会への出席、又、ガバナー主催の夕食会又は昼食会にも出席の予定です。3人ともホームステイを希望しましたところ、現会長、ガバナー経験者の幹事、市議員の所に泊まることになりました。観光もして参りますので、帰国後ご報告致します。



サウスレイクRC表敬訪問する高橋利光幹事、小野寺伸浩国際奉仕委員長、及川昭宏社会奉仕委員長

今週のスピーチ

伊藤幸子会員

入会間もないことですので、何から話してよいのかわかりません。取り敢えず自己紹介から始めさせていただきます。

昭和56年に若鯨の方に嫁いで来たと言ったらよいのでしょうかね。その時、若鯨の中江店が新しく出来た年で、「すけろ、すけろ」と言われて、私には何が出来るのかと思ひながら、洗い物から始めました。何もない中江地区に警察とサンシャインさんがポツンとありました。その他に市役所、そして私どものお店だけでした。道路もない状況で、どこからどうやって若鯨に行くのと聞かれることが多いほど、田んぼの中にポツンと昭和56年11月のオープンで建ちました。それからずっと、子供をおんぶし、子供たちを育てながら今に至っております。その時の状況は、割烹ということは何も知らないで接客し割烹の方を携わって来ました。その中で、ほんとうに有難いことにお客様から、料理の出し方やマナーや助言やご指導をいただきました。それが今になって割烹若鯨として続けていられるのだなあと思っております。

当時、私は、おすしのネタというのが全然わからない状態でした。しかし、あじの3枚おろし、塩をかけて酢でしめる。エビも蒸してカラを取ったりなど、こと細かくやって修行してきました。

その頃は佐沼に大勢のお客様を受ける割烹店が少なく、市役所や大手会社の方々がおいでになるようになって、接客の方を携わるようになって今に至っております。

昔、農協さんの仕事で航空防除というのがありました。ヘリコプターで田んぼの除草をするのに、お弁当を朝の6時までに200食とか、4時頃に起き子供をおんぶしいしい、又、子供をベビーカーに乗せたまま連れて来て、そうやって稼いで来た経験もあります。

色々なことをして自分なりにやっておりますが、平成18年度に今の会長が社長をやめ、私の夫の弟が社長に、私が店長にと言うことで、店長としてみんなを引っ張っていけるのかと思ひながら、今までの経験を活かしてやっていこうと決心いたしました。それ以来、お客様や皆様方のお蔭でこうして若鯨の仕事をやらせていただいております。

平成2年にお店の前に塀を立て、その中に巖翠洋先生の書のギャラリーを完成し、店内、天井、襖、他いろんな所に絵や書を展示しお客様に来ていただき、鑑賞していただきました。今ではインターネットが普及し、観光業者からもお問合わせがあるような時代になりました。

迫町時代に作りました八町弁当、地場産品を使っただけの弁当を県内外の方々に来た時に昼食として提供して来ました。登米市に合併してからは、名前を変え9町の産品を使った登米市弁当として出ささせていただいております。お蔭様で好評です。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。